

用語解説

【MICE】

[Meeting] 会議・セミナー、[Incentive Travel]報奨・研修旅行、[Convention]大会・学会・国際会議、[Exhibition/Event] 展示会・見本市の頭文字の略で、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントの総称。

【観光地域づくり】

行政・民間事業者等が連携し、国内外の旅行者受入環境の整備・充実に推進することで、旅行者が安心して快適に観光することができる環境を提供し、訪問を促進するとともに、再訪の増加を図ることを目指すこと。

【交流人口】

地域全体を訪れる（交流する）人のこと。「定住人口」に対する概念。

【FIT】

Foreign Independent Travel/Tour/Tourist の頭文字の略。個人手配の海外旅行。個人や少人数で、コースやスケジュール・宿泊施設などを自由に決めて行う旅行および旅行者。

【SDGs】

Sustainable Development Goals の頭文字の略。17のゴール・169のターゲットから構成された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標。

【SNS】

Social Networking Service の頭文字の略。交友関係や社会的ネットワークをWEB上で構築可能にするサービスのひとつ。代表的な例としてFacebook、Instagramなどがある。

【ICT】

Information and Communication Technology の頭文字の略。コンピュータを活用した情報処理や通信技術の総称。ITにコミュニケーションの要素を含めたもの。

【訪日旅行促進事業】

観光庁が中心となり訪日外国人旅行者の増加を目的として推進している訪日プロモーション事業。

【着地型観光商品】

旅行者を受け入れる地域で作られる旅行商品。旅行目的地（着地）の旅行業者が企画するいわゆる現地発着のツアーや体験アクティビティによる旅行商品。

【観光資源】

観光の対象、観光の目的となるもの。観光やレジャーといった余暇を楽しむ需要に応じられる要素のこと。

【アフターコンベンション】

見本市や学会などのコンベンションの後に行われる催しや懇親会。

【ユニークベニュー】

美術館や博物館、歴史的建造物などを会議やレセプションで利用することにより特別感や地域の特性を演出できる会場。

【マーケティング】

「顧客が真に求める商品やサービスを作り、その情報を届け、顧客がその商品を効果的に得られるようにする活動」の総称。また、顧客のニーズを解明し、顧客価値を生み出すための戦略や仕組みなどを指す。

【二次交通】

拠点となる空港や鉄道の駅から観光地までの交通機関。例として、路線バスやシャトルバス、自転車などがある。

【ビッグデータ】

従来のデータ管理システムなどで扱うことが困難なほど巨大で複雑なデータ群。

【インフルエンサー】

著名人や大きな情報発信力をもつ個人ブログの記者など、人々に消費行動に強い影響力を与える行動を行う人物。

【PDCAサイクル】

事業活動における管理業務を円滑に進める手法の一つ。Plan（計画）⇒Do（実行）⇒Check（評価）⇒Act（改善）の4段階を繰り返すことによって、業務を継続的に改善していくもの。



久留米 観光

SEARCH

〈編集・発行〉

久留米市商工観光労働部
観光・国際課

〒830-8520 福岡県久留米市城南町15番地3
TEL.0942-30-9137 FAX. 0942-30-9707

